

# みどり

市議会だより

第90号  
2018  
2.5



## 平成29年12月定例会

12月補正予算 歴史資料館の利活用を検討

p.2~3

常任委員会報告

指定管理者の決定

p.4~5

視察報告

p.12~13

一般質問

9人の議員が市政を問う

p.7~10

〈特集〉議員が  
おじゃましました!

にっこりあ・市立図書館

p.14~15

11月27日  
オープン  
にっこりあ  
(P14参照)

# 料館の利活用を検討

## 12月定例会のつぎ

平成29年12月定例会を11月29日から12月22日までの24日間開催しました。  
今定例会では、平成29年度補正予算、公の施設の指定

管理者の指定など18議案と追加議案9議案を審査し、いずれの議案も原案のとおり可決、承認、同意しました。  
一般質問は、12月6日、7日に9人の議員が行いました。  
今定例会の傍聴者は延べ38人でした。

## 平成29年度12月補正予算審査Q&A

### 総務文教分科会

歴史資料館の再開検討に

※(債務負担行為の設定300万円) 80万円

**Q** 債務負担行為を設定した考えは？

**A** 事業の進行状況によっては、平成30年度分も平成29年度中に契約して早く進められるようになる。状況も想定される。市民の要望に少しでも早く対応できるように設定したもの。

※債務負担行為とは  
一つの事業や事務が単年度で終了せず、後年度も負担(支出)しなければ

ばならない場合に予算の先取りを行うことで期間と額を確定し、後年度の負担を確約するもの

**Q** 施設の目的・活用と運営の考え方は？

**A** 歴史資料館は歴史文化資料を集積・保存し、それらに磨きをかけて利活用する社会教育・学習施設としての役割が根幹である。一方で、歴史文化を

活用した、まちなか観光の拠点として観光局とも連携しながら進めていかなければならないと考えている。



宮津市歴史資料館特別公開

### 産業建設福祉分科会

民間保育園・認定こども園の運営費に

1360万円

保育士の処遇改善による加算と、各施設の実人数による運営費などの委託費の増減によるもの。

**Q** 保育士の加算は一人当たりどのくらい？

**A** 8年以上の中堅職員は副主任保育士の役職で月額4万円の加算、3年以上の若手職員はリーダーの役職で月額5千円が加算される。

**Q** 各施設の増減は？

**A** 亀が丘・みずほ

保育園、府中子ども園は人数減による運営費の減、たんぼ保育園は人数増、吉津保育園は分園の開設により運営費の増である。

世屋無農薬米部会に田植機購入の補助

166万円

田植機の各地区間の共同利用をやめ、高付加価値米の品質向上と収量増加を図るもの。



田植機



平成29年度  
12月  
補正予算

# 宮津市歴史資料



台風で被災した大雲川(栗田)

台風で被災した施設の復旧に  
5億5,453万円  
台風18号、21号により被災した農地農業用施設115箇所、林業施設16箇所、公共土木施設54箇所の復旧経費。  
定置網の復旧支援に565万円  
台風21号により被災した定置網6箇所の復旧経費の6分の1を市が支援するもの。

## 補正予算の主な内容（一般会計）

### 10月補正予算（専決処分）

- ◆台風18号（9/17～18）被害に係る災害復旧費 **2億5,135万円**
- ◆京都府議会議員補欠選挙執行に係る経費 **1,300万円**
- ◆台風5号（8月上旬）に係る復旧経費 **268万円**

### 11月補正予算（専決処分）

- ◆台風21号（10/22～23）被害に係る災害復旧費 **1億1,125万円**

#### ※専決処分とは

議会で議決または決定すべき事件で、急を要する場合や軽易な事項の場合などに、議会の議決または決定を経ることなく市長が処分すること。専決処分した場合、市長は次の議会で報告し、承認を受ける必要がある。

### 12月補正予算

- ◆民間保育園運営事業・認定こども園運営事業 **1,360万円**
- ◆児童福祉事務事業 **158万円**
- ◆社会福祉援護事務事業 **227万円**
- ◆京都府知事選挙執行事業 **530万円**
- ◆元気な営農推進事業 **166万円**
- ◆歴史資料館再開検討事業 **80万円**
- ◆市債償還元金・市債償還利子 **▲1,132万円**
- ◆台風18号により被災した施設に係る復旧経費 **5億5,847万円**
- ◆台風21号により被災した施設に係る復旧経費 **2,231万円**
- ◆平成29年度人事院勧告に基づく給与等改定に伴う人件費 **1,704万円**

### 委員会の異動

中島武文議員（議会情報化委員長）の辞職に伴い、議会情報化委員会委員が欠員となったことから、新たに委員を選出し、同委員長の選任を行いました。

また、宮津与謝消防組合議会議員も選出しました。

議会情報化委員会委員の選出

城崎 雅文

議会情報化委員会委員長の選任

北仲 篤

宮津与謝消防組合

議会議員の選出

小林 宣明

同意

人事関係

次のとおり人事案件に同意しました。

◆公平委員会委員

小谷 淳一 氏

（平成29年12月18日）

平成33年12月17日

条例関係

総務文教委員会

公の施設の指定管理者の指定

指定管理者制度の導入や指定管理者の候補者の選定などを公平かつ適正に行うため外部有識者を含めた委員会として、指定管理者選定委員会（以下、選定委員会）を新たに設置したものの。

**Q** 選定委員会はゼロベースから検討を行ったのか？

**A** 選定委員会の役割は、指定管理者制度（以下、制度）を導入する施設の選定、制度の導入方法（公募または非公募）の選定、指定管理者の候補者の選定、その他制度に係る重要事項の決定である。平

成30年度からの指定管理者の選定に向けては、すべての施設をゼロベースで検討していただいた。

天橋立ユース・ホステルの指定管理者の指定

**Q** 現在の指定管理者に施設の譲渡を検討中であるため、指定期間を一年間としたとのことだが、施設の譲渡に係る耐震工事や大規模改修の考え方は？

**A** この施設は築54年が経過しており、譲渡に向けて耐震工事や大規模改修は必要と考えている。改修内容や費用負担の方法などは、今後、指定管理者と協議を進めていく。

正 印鑑条例の一部改正

総務省通知により、印鑑登録証明書の使用趣旨を踏まえるとして「性同一性障害等に配慮して性別を記載しない取り扱いを差し支えない」とされたことから、府内各市の動向も勘案し、記載事項から性別を削除する改正を行うもの。

**Q** 各種証明書への性別記載の有無は、市の判断で決められるのか？

**A** 法律で性別の記載が規定されているものは住民票、戸籍の印鑑条例は上位法がないため条例改正で対応可能である。

産業建設福祉委員会

福祉センターの指定管理者の指定

**Q** 指定期間がなぜ1年なのか？

**A** 福祉センターは旧耐震基準であり、雨漏りなどの老朽化が著しく、社会福祉協議会の移転を考えて1年としたもの。



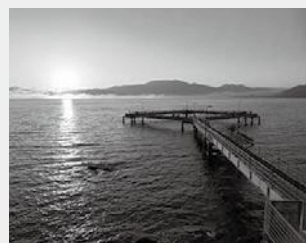
福祉センター

海洋つり場の指定管理者の指定

**Q** 選定委員会の意見には売却や譲渡が目立つ。市の見解は？

**A** 選定委員会の意

見は尊重するが、施設を整備した経緯などもあり、すべて譲渡とはいかない。今後十分協議していく。



海洋つり場

デイサービスセンター松寿園、はまなす苑の指定管理者の指定

**Q** 緩和型総合事業への移行が進んでいない。市の考えは？

**A** 軽度な要支援者が増加傾向にあり、サービスの受け皿として今後必要となってくると考えている。

委員間討議

指定管理者を定めるこの時期に、緩和型総合事業を導入し

表紙

子育て支援センター「はつこりあ」

11月27日に宮津阪急ビル（ミップル）4階に「はつこりあ」がオープンしました。

就学前の子どもが対象で、利用料金は無料です。

親子が様々な遊具で体を動かして遊ぶことができます。

保育士さんが常駐しており、育児相談にも乗ってもらえます。



P14・15の特集記事でも紹介しています

ていくという市の方針を伝えてはどうか。

**宮津漁師町観光商業センター条例の制定**

食品卸売センターを機能転換し、宮津漁師町観光商業センターとして飲食・物販・加工・体験工房を整備し、指定管理者制度を導入、公の施設として条例を定めるもの。

**簡易水道事業の水道事業への経営統合に伴う関係条例の整備**

波見谷、由良・上石浦、養老・日ヶ谷の各浄水場の統合整備を実施し、平成30年4月から一体的な経営を開始するもの。

**Q** 統合により水道料金改定はあるのか？

**A** 料金改定はない。

**公の施設の指定管理者**

施設名	指定管理者
宮津会館	(公財) 宮津市民実践活動センター
宮津運動公園	
宮津市民体育館	
みやづ歴史の館	
宮津市中央公民館	
世屋高原家族旅行村	世屋高原活用協議会
宮津市天橋立ユース・ホテル	(一財) 京都ユースホテル協会
宮津市福祉センター	(社福) 宮津市社会福祉協議会
宮津市デイサービスセンター 松寿園	(社福) 北星会
宮津市デイサービスセンター はまなす苑	
宮津市由良診療所	YMSほりかわ
宮津市林業振興センター	宮津地方森林組合
宮津市海洋釣り場	小田宿野自治会
重要文化財旧三上家住宅	元結屋27



みやづ歴史の館・宮津会館



世屋高原家族旅行村



旧三上家住宅

**議員定数削減などに関する要望書**  
— 議会活性化特別委員会で協議中 —

12月7日、これからの宮津市議会を考える会（座長・余田光基氏）から、議員定数などについての要望書を受け取りました。

**要望事項**

- 1 議員定数は、現行の16人を12人から14人に削減されたい。なお、次期選挙から適用されたい。
- 2 議員報酬は、議員定数の削減を前提とし、宮津市特別職報酬等審議会において検討されたい。
- 3 議員定数が次期選挙から14人以内で執行されない場合は、その理由を市民に開示されたい。

これらの要望を受け、議員定数のあり方を議会活性化特別委員会で協議しています。





## すべての議案を全員賛成で可決

議案番号	件名	結果
報告13	専決処分の承認を求めること（H29一般会計補正予算（第5号））	承認
報告14	専決処分の承認を求めること（H29簡易水道事業特別会計補正予算（第2号））	承認
報告15	専決処分の承認を求めること（H29水道事業会計補正予算（第2号））	承認
報告16	専決処分の承認を求めること（H29一般会計補正予算（第6号））	承認
報告17	専決処分の承認を求めること（H29一般会計補正予算（第7号））	承認
報告19	専決処分の承認を求めること（H29一般会計補正予算（第8号））	承認
報告20	専決処分の承認を求めること（H29簡易水道事業特別会計補正予算（第3号））	承認
報告21	専決処分の承認を求めること（H29水道事業会計補正予算（第3号））	承認
98	公平委員会委員の選任	同意
99	宮津会館、宮津運動公園、宮津市民体育館、みやづ歴史の館及び宮津市中央公民館の指定管理者の指定	可決
100	世屋高原家族旅行村の指定管理者の指定	可決
101	天橋立ユース・ホステルの指定管理者の指定	可決
102	福祉センターの指定管理者の指定	可決
103	デイサービスセンター松寿園の指定管理者の指定	可決
104	デイサービスセンターはまなす苑の指定管理者の指定	可決
105	由良診療所の指定管理者の指定	可決
106	林業振興センターの指定管理者の指定	可決
107	海洋つり場の指定管理者の指定	可決
108	重要文化財旧三上家住宅の指定管理者の指定	可決
109	印鑑条例の一部改正	可決
110	宮津漁師町観光商業センター条例の制定	可決
111	農林水産関係事業分担金徴収条例の一部改正	可決
112	簡易水道事業を水道事業に統合するための関係条例の整備	可決
113	H29一般会計補正予算（第9号）	可決
114	H29簡易水道事業特別会計補正予算（第4号）	可決
115	H29下水道事業特別会計補正予算（第2号）	可決
116	土地改良事業の施行	可決
117	市長及び副市長の給与に関する条例の一部改正	可決
118	一般職職員の給与に関する条例の一部改正	可決
119	H29一般会計補正予算（第10号）	可決
120	H29国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）	可決
121	H29介護保険事業特別会計補正予算（第2号）	可決
122	H29簡易水道事業特別会計補正予算（第5号）	可決
123	H29下水道事業特別会計補正予算（第3号）	可決
124	H29水道事業会計補正予算（第4号）	可決

※ 議長(松浦)は、可否同数の場合のみ可否を裁決します。

〈報告第13号～17号、19号～21号、議第98号は11月29日に議決。その他は12月22日に議決。〉

9名の議員が一般質問

# 市政を問う!

◆答弁者は、下記のとおり略称を使用しています。

理事…理事兼企画部長 福祉部長…健康福祉部長  
産業部長…産業経済部長

一問一答

若者が利用しやすい起業支援制度や、事業承継の支援制度の創設を



日本共産党  
福井康喜議員

**質問** 経済の活性化と定住促進に結びつく空き店舗を活用した市の企業支援制度を若者の現状に即した活用しやすい制度に改善してはどうか。  
**産業部長** 現行の「魅力ある商いのまちづくり支援事業」制度を維持していく。

**質問** 営業を受け継ぐ見通しのある事業者はどれくらいか。  
**産業部長** 3割程度と認識。  
**質問** 営業を受け継ぐ際の設備更新、店舗の改修費がネックになる。営業を引き継ぎたいと思う若者への支援制度を創設してはどうか。  
**産業部長** 国・府の支援制度の周知を図っていく。  
**質問** 事業者の実態調査を行い、まちづくりを行うべきだ。  
**産業部長** 商工会議所や景況調査をしている金融機関などと連携し、実態把握に努める。

防災無線個別受信機を設置しては

**質問** 防災無線が聞こえない。解決策として個別受信機を高齢者や要支援者など、希望する人に取り付けてはどうか。

**総務部長** 携帯電話やスマートフォンによる防災情報メールの配信や、ファックスなどで周知する。

一 括

これからの介護予防と地域支援事業の体制づくりは



公明党  
松本隆議員

**質問** 宮津市の介護予防・日常生活支援での「新しい総合事業」の内容を問う。  
また、介護ボランティアポイント制度の導入、生活支援コーディネーターと協議体の設置時期を問う。  
**福祉部長** 本年4月から介護予防・日常生活支援総合事業を開始している。このうち、新たな事業としてシルバー人材センターや社会福祉協議会での緩和した基準による訪問型サービスAをスタートした。住民主体で行うサービスBの実施には至っていないが、地域でのサロン活動、ごみ出しや見守りといった近所での助け合いなどの自主的な取り組み、また、社会福祉協議会で実施される「暮らしのかけ橋」などがある。介護ボランティアポイント制度は、導入の前に、既存のボランティア活動の枠組みの中で介護ボランティアを充実していくことが重要と考える。生活支援コーディネーターと協議体は、本年6月に、市内介護保険事業所の施設長からなる宮津市生活支援サービス研究会を、市全体を対象とする第1層の協議体に位置付けた。北部・南部圏域の第2層の協議体は、平成30年度中に設置したい。

一問一答

小中学生の学力向上のため  
どのように取り組むのか



市民連合クラブ  
北仲篤議員

また、目当てを明確にした授業も重要。

**質問** 小中一貫教育ではどのような取り組みができるのか。

**質問** 本年度小6と中3を対象に全国学力・学習状況調査が実施された。他の学年の実施状況は。

**教育長** 府と民間の調査を併用し全学年で実施している。

**質問** 調査を踏まえ、小中学生の学力の現状と課題をどのように認識しているか。

**教育長** 基礎基本はおおむね定着しているが、基礎を活用する力に課題がある。

**質問** 課題解決のためにどのような取り組みをするのか。

**教育長** 活用力を育てるため、言語力を育てる主体的・対話的な学習に取り組む。

一問一答

オリーブ事業の問題点と  
改善に向けて



無会派  
星野和彦議員

が小学校で専門性をいかした授業を行う、9年間を見通した計画を策定することなどが可能となる。

**質問** 宮津市教育振興計画に「明日の宮津を創る子ども育成」のため「質の高い学力の充実・向上」に取り組むとある。その重点課題と具体的な手法の見解を問う。

**教育長** コミュニケーション能力と論理的な思考力という広い意味での言語力を育成し、主体的・対話的で深い学びが可能となるよう取り組んでいく。

**質問** 議会で度々取り上げられてきた問題の中で主に以下5点を尋ねる。

①4月に始まった農地再生と植え付けに関する補助金(52万円)交付の遅延。

②収穫量激減の要因(前年比▲80%)

③本事業の根幹組織オリーブ宮津の法人化が予定の4月から遅滞している問題。

④由良地区以外の事業進捗と地区間の情報共有の状況。

⑤事業拡大の方策。

**産業部長** ①補助金は12月中に支払う。市の説明不足などを反省し、今後、再発防止に努めたい。

②現在の収穫は大宮町で承継した農地が大半で、昨冬の記録的な豪雪による枝折れが要因だが、由良地区は昨年どおりの収穫を維持し、今後

も雪に強い剪定の強化に努めたい。

③日伊文化交流協会との連携でイタリヤ人を代表者とするため、領事館との事務手続きが遅れているほか、植栽計画どおりに植樹が進んでいないことが要因だ。

④現在、下世屋や栗田地区で、個人と企業が本事業の参入を検討中。機会を捉えて各地の情報共有に努めたい。

⑤苗木購入の補助金制度は、産業を育む観点から10本以上を対象にしている。今後の事業進捗に応じ拡大を検討したい。

一問一答

投票環境の向上で  
投票率の低下に歯止めを



蒼風会  
城崎雅文議員

10月22日に行われた第48回衆議院選挙小選挙区の宮津市の投票率は60・97%と近隣の市町と比較すると低く、11月19日に行われた京都府議会議員補欠選挙の宮津市の投票率は47・86%と前回に続き50%を下回った。

投票率低下の要因を伺う。

**総務課長** 投票率は、宮津市に限らず全国的に減少傾向にあるが、本市では、高齢化が進行する中で一人暮らしの高齢者や高齢者のみの世帯が増加しており、家族などによる投票所への移動手段が得られ

にくい方が増加していることや、投票率の高い高齢者層で、従来の世代に比べて投票率が減少、伸び悩みが生じていることなどが要因となっていると考えている。

**質問** ミップルへの期日前投票所の増設、移動期日前投票車の導入、投票所までのきめ細やかな移動支援など、投票環境の向上に向けた取り組みの考えを伺う。

**総務課長** 投票所への移動支援はこれまでから一部地域で送迎バスによる支援をしている。期日前投票所の増設や移動期日前投票車の導入は、有効な方策だと考えるが、システムや人員配置などの課題があり、今後の研究課題にしたい。

拡大を検討したい。



一問一答

住民が安心できる医療確保のために  
展望と発展ある医療構想を



日本共産党  
宇都宮綾議員

る。また、建物の老朽化も進んでいる。へき地診療の委託費は、年50万円である。医師とも不定期だが懇談している。

**質問** だれもが、身近に安心して医療を受けることができる環境は重要だ。府中以北での医療施設の現状はどうか。

**福祉部長** 現在は府中、日置、養老の診療所を民間の医療機関が運営。日置は府中の医師が2か所診療を行っており、多忙であると伺っている。

**質問** 整備計画が示されないが、北部医療センターでの進捗状況や具体内容はどうか。また、市内の利用者のために市内整備の考えはどうか。

**福祉部長** 受け入れの具体内容も含め、協議は進んでいない。早期に進めたい。市単独ではなく1市2町の共同実施が適当。まずは1箇所確保で。

一問一答

地場産農産物の供給体制の  
構築を



市民連合クラブ  
河原末彦議員

われない。12月中には説明ができるようにされたい。

**質問** 中学校給食の実施に向けて、長期的な献立と発注見通しを示すとのことだが、農産物需要量見込みと供給体制は。

**教育次長** これまでの約150%になるの見込んでいて、供給希望者の登録制度を設けて登録者と協議する。

**質問** これからのスケジュールを伺う。

**教育次長** 12月中旬に登録制度の骨子をまとめ1月中旬に説明し公募により登録者を募り、年度内には体制を確立していく。

一問一答

現実的に今できる対応として、  
水防ツールで浸水被害を減らす



蒼風会  
坂根栄六議員

**質問** 持ち運びと設置が容易に行え、耐久性を備えた水防ツールは、現実的な即効性のある家屋の浸水対策となる。また、消防団などの危険を伴う台風水害時の活動や土嚢づくりの負担軽減にもなるため、自治会などに対しての支給や購入補助の制度を創設しては。

**建設部長** 一般的には水害の発生状況や周辺の土地利用の現状、計画高水流量を分析・確認し、未然に防ぐ計画を策定。計画に基づき堤防などを施工し、流水の安全な流下を図ることになる。ハード整備は相当な事業費と時間を要する。ソフト対策とあわせた対策が必要。

**産業部長** メニューが定まっていないので、言える段階ではない。「生産流通組織」は、学校給食の「登録者」を中心に呼びかけていきたい。

**市長** 供給が不足するものは、近隣市町にも呼び掛けることも考えていきたい。



水を入れて膨らます水防ツール

一問一答

センター化で、地域が育てる学校  
・特色ある学校がなくなるのでは



日本共産党  
長林三代議員

徐々に変更していくのでは。

**教育次長** 献立は市がつくる。受託業者の都合による変更はあり得ない。

**質問** 食材が高騰したときの対応は。

**教育次長** 栄養量などを確保したうえで他の食材に変更するなどの対応をする。

**質問** センターで一気に1300食作るということだ。地域の協力はもういらないということだ。異物混入時の対応は。

**教育次長** 詳細な危機管理マニュアルを作成し対応する。

生活必需品であるごみ袋は美費で

**質問** ごみ処理は税金で賄う行政サービスだ。ごみ袋を実費の2倍の値段で販売するのは税金の二重

取りだ。実費に。  
**市民部長** ごみの減量・負担の公平化などのための施策であり変更の予定はない。

研修会に参加しました

市町村議会委員長研修会

■日時 平成29年11月7日(火)

■場所 ルビノ京都堀川

■講演 「議会改革と委員会の活性化」

■講師 (株)地方議会総合研究所

代表取締役 廣瀬 和彦氏

■講演 「『住民自治の根幹』としての

議会を作動させる」

■講師 山梨学院大学法学部教授

大学院社会科学研究科長

江藤 俊昭氏

京都市を除く京都府下の市町村議会の各委員会委員長が参加。宮津市からは4名の委員長が3時間半にわたり講義を受けました。



京丹後市議会議員研修会

■日時 平成30年1月15日(月)

■場所 京丹後市役所

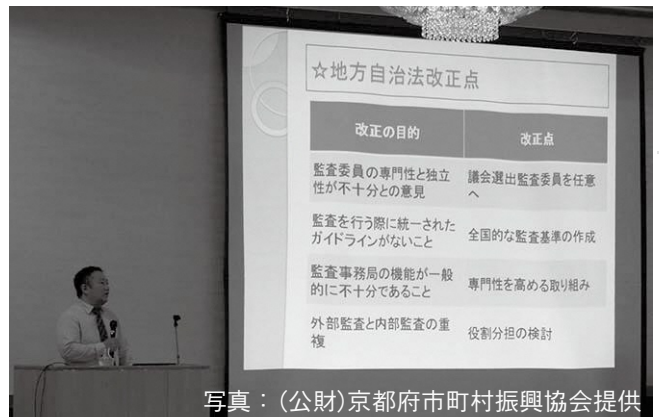
■講演 「田園回帰の時代」

～地元にと仕事を取り戻す～

■講師 (一社)持続可能な地域社会総合研究所

所長 藤山 浩氏

■内容 島根県の中山間地域では若い世代のUターン・イターンが目立ち、3割以上のエリアでこの5年間に4歳以下の子どもが増えている。このような「田園回帰」を広げていくためのビジョンと戦略についての提案。「1年に1%の人と仕事を取り戻していけば、地域は消滅せずに安定的に持続していくことができる」



写真：(公財)京都市市町村振興協会提供



平成29年 行政視察受け入れ状況

視察日	視察団体（委員会・会派等）	人数	視 察 項 目
2月7日	香川県坂出市議会 (会派 市民グループ未来の会)	8	健康づくり運動推進事業について 観光まちづくり推進事業について
5月11日	愛知県岡崎市議会 (観光戦略検討特別委員会)	10	観光まちづくり推進事業について
7月6日	岩手県大船渡市議会 (産業建設常任委員会)	8	観光まちづくりについて
7月12日	神奈川県高座郡寒川町議会 (会派 大志会)	5	定住促進に向けた取り組みについて
7月20日	長崎県佐世保市議会 (会派 社会民主党)	2	消防団員の確保及び支援について
8月1日	福岡県岡垣町議会 (総務産業常任委員会)	8	海・里・山の地域資源を活かした里山経済圏の 形成（6次産業の振興）について
8月4日	長崎県佐世保市議会 (会派 市政クラブ)	4	世界で最も美しい湾クラブの取り組みについて
8月8日	広島県府中市議会 (建設委員会)	7	竹資源有効活用プロジェクトについて
8月28日	鳥取県議会 (会派 自由民主党)	1	世界で最も美しい湾クラブへの取り組みについて
10月4日	北海道紋別市議会 (福祉文教委員会)	10	暮らしのかけ橋事業について
10月12日	群馬県藤岡市議会 (経済建設委員会)	8	竹資源有効活用プロジェクトについて
10月24日	茨城県つくば市議会 (会派 つくば政清会・民進党の会)	4	健康づくり運動推進事業について
11月1日	三重県菟野町議会 (会派 こもの未来)	3	健康づくり運動推進事業について
11月16日	群馬県藤岡市議会 (会派 一新会)	4	観光まちづくり推進事業について
計	14団体	82	

行政視察とは

議員が他自治体など先進的な取り組みをしている地域へ外出き、その地域の行政・経済・文化などの実情を直接把握することです。議会の活動には、議案の是非を検討し、その可否を決するということだけでなく、行政の施策などについて提言し、市民の利益のためにその実現を図るといふ積極的な姿勢が求められています。

地方分権に伴い、議会が担う役割はますます重要性を増し、議会の審議が高度化、複雑化する中で、行政の適正な運営を確保するためには、議員の高度で専門的な見識が必要とされており、議員活動をするうえで必要かつ有益であるため、宮津市議会では委員会ごと、年に1回実施しています。



総務文教  
11月8日～10日

# 常任委員会視察報告

神奈川県逗子市  
「シティ  
プロモーション」

【目的】 所管事務調査のテーマであるシティプロモーションについて学び、本市の取り組みに活かす。

【内容】 平成27年に若手職員を中心にシティプロモーション推進本部を設置。並行して人口動態調査や転出者アンケート、地域経済分析システム（RESAS）などをもとに、シティプロモーション戦略を策定。ターゲットを30代、40代のファミリー層に絞り「海や山を感じる丁寧な暮らし」をコンセプトに4つの戦略の方向性の中で14の具体策に取り組んでいる。

【成果等】 戦略を立て全庁体制での取り組みの重要性を学べた。

神奈川県三浦市  
\*「トライアルステイ&  
リノベーションまちづくり」

【目的】 移住促進事業の先進的な取り組みを学び、本市の移住定住の取り組みに活かす。

【内容】 年間590万人の観光客を定住につなげるため、遊休化した空き家7件を2か月から5か月間借り上げ、2週間から1か月間滞在してもらう事業。平成27年度は76世帯、平成28年度は47世帯からの応募があった。参加者のうち2件が東京と三浦市の2拠点居住を始めた。また、1世帯が物件を購入して移住。

【成果等】 2拠点居住という新たな視点は今後の研究課題である。

静岡県藤枝市  
「日本の職員つくりの推進」

【目的】 藤枝型新公共経営と日本の職員づくりを学び、本市の人財育成の取り組みに活かす。

【内容】 新公共経営アクションプランに基づき、職員を市の財産と考え、市民のために生き生きと働く職員の育成に重点を置き、さまざまな取り組みを行っている。具体的には、職員寺子屋、職員研修道場などの職員が職員を育てる研修制度。若手職員プロジェクトチームや職の公募制度などの人材の活躍の場づくり。目標をもって仕事に取り組むキャリアデザインへの支援などである。

【成果等】 市民の元気は市役所の元気から。本市でもこの考え方が大事である。



藤枝市



三浦市



逗子市

※トライアルステイとは…  
お試し居住のこと。

※リノベーションまちづくりとは…

市内にある遊休不動産の有効的な再生方法をまちの未来を考えながら模索し、実際の活用につなげて、遊休不動産の再生だけでなく、エリアの再生をめざすこと。

## 視察報告会

1月16日(火)、福祉・教育総合プラザの第1コミュニティルームで、市の理事者や職員を交え、視察報告会を開催しました。

各常任委員会が視察を行った先進地の事例のうち、委員会を設定した所管事務調査のテーマを主な内容として報告した後、市の担当職員と意見交換を行いました。



産業建設福祉  
10月30日～11月1日

# 先進地に学ぶ!

愛知県大府市  
\*「ウェルネスバレー」  
「WV」構想

【目的】本市の高齢化率は約40%。元氣な長寿社会を構築するために、WV構想を研究し応用発展させる。

【内容】健康医療福祉関連の施設を集積。国立長寿医療研究センターが中心となり、科学的に検証したデータを生かした健康づくりに取り組んでいる。

(例)  
・認知症予防に向けた運動(コグニサイズ)  
・IT機器を活用した健康づくり

【成果等】本市も市民がどのような長寿社会を望んでいるのか、調査研究が必要である。

愛知県豊明市  
「障害者福祉」

【目的】本市の障害者福祉計画の基本理念「障害のある人が生き生きと暮らすまちなみやつ」に向け何が必要か、農園事業への取り組みを参考に研究する。

【内容】企業が、障害者雇用を求めている企業を誘致し、雇用を生み出している。引きこもりや低収入の障害者は農園作業の給与と年金で月15万、17万円の収入となり自立した生活ができるようになり、企業は、障害者雇用率が達成できる仕組みをつくっている。

【成果等】野菜を育て出荷する農園事業は障害者にとつてやりがいのある仕事である。本市でのハウス栽培は雪の関係があるが、研究に値する。

三重県いなべ市  
「集落組織」づくり推進  
支援事業」

【目的】全国的に農業の後継者不足が問題となっている。そんな中、農林水産省のモデルとなった営農組織作りを学び、本市の活性化に取り組む。

【内容】現状を知るために全集落に市・JA・共済組合・県の職員が入り、ひざを突き合わせた座談会をした。  
水利権は地主が払う、小作料は原則なし、耕作機械は更新せずシェアするなどの方法で農地集積を進めた。

【成果等】後継者育成はやはり難しいようだ。地主には自分の土地だから協力するよう求め、担い手と一緒に田畑を守るという考え方は参考になる。



いなべ市



豊明市 (あいち豊明ファーム)



大府市 (社会福祉法人 憩の郷)

所管事務調査テーマ

総務文教委員会

「シティプロモーション」

産業建設福祉委員会

「障害者福祉について」

※所管事務調査とは...

市から提案された予算案や条例案などの議案を審査するのは違い、常任委員会が自主的にテーマを設定し、調査を行うもの。



※ウェルネスバレーとは...  
健康・長寿に関する研究機関や施設が集積した「あいち健康の森とその周辺地区」。

# りあ”・市立図書館

## 宮津阪急ビル(ミップル)にオープン!!

3階にオープンした図書館の第一印象は、本棚が低く、本を取り出しやすいこと、いたる所にイスがあり、どこでも腰がかけられ本が読めることでした。

### 市立図書館(3階)



### 利用者の声

#### ◆女子高校生

「毎日のように利用しています。ここは温かいし、落ち着いて勉強できます。」

#### ◆50代の女性

「本棚が低くて本が選びやすいです。」

#### ◆20代の男性

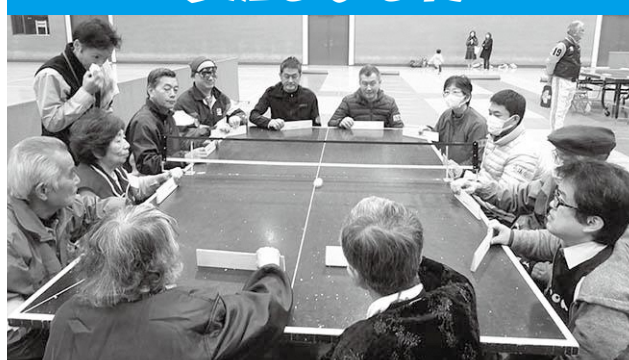
「ミップルに買い物に来た時に、気軽に立ち寄れるのがいいですね。」

新図書館は、多くの方々が「利用しやすい図書館」と感じてもらえることがわかりました。

#### 4つの基本目標

- 学びと育ちを支える図書館
- 市民に役立つ図書館
- 出会いのある図書館
- 市民が利用しやすい図書館

### 卓球バレー大会に参加しました



12月2日、市民体育館で開催された第24回卓球バレー大会に当市議会から8名の議員が参加しました。

この大会は、宮津市身体障害者団体連合会が、障害者週間(12/3~9)の啓発事業の一環として、「障害者の積極的な社会参加意欲の向上」と「健常者と互いに交流しながら親睦を深めること」を目的に、毎年開催されています。

今回は、23チーム約180人が参加され、みなさん、障害の有無、年齢を問わず、真剣勝負で白熱した試合が繰り広げられました。当市議会議員チームは残念ながら優勝することはできませんでした。



議員が  
おじゃま  
しました！

## 福祉・教育総合プラザ

# 子育て支援センター“にっこりあ”

11月27日



「にっこりあ」(4階)

「にっこりあ」は就学前のお子さん  
と、その保護者の方々の子育ての  
場として利用され、開設以降、毎日  
多くの幼児、保護者が来所、大変喜  
ばれています。

### 利用者の声

#### ◆若いお父さん

「妻がつわりなので自分が子ども  
を見ています。ここはのびのび遊  
べ、とても良いです。」

#### ◆仕事を持つ娘

夫婦に代わり  
孫の面倒を見  
ているおじい  
さん

「毎週土日に  
利用していま  
す。いろいろ  
な遊びができ  
て助かってい  
ます。」

#### ◆孫と遊びに来

たおばあさん

「夏は外で遊  
べるけど、冬



遊具：マルチファンクショントンネル

は家の中にはかりがあるので、あり  
がたいです。」

### 職員さんの声

「子どもが考えながら遊ぶ道  
具がそろえてあります。ま  
た、マルチファンクション  
トンネルに乗って遊ぶのが  
人気ですが、安全に遊べる  
遊具として工夫してありま  
す。利用者が多くて、日に  
よっては400人近く来ら  
れ、入場制限せざるを得な  
いこともあります。」



### 【にっこりあ】

開館時間／9:00～16:30

休館日／木曜日、年末年始

対象／未就学児

(日曜日のみ小学4年生まで)

※いずれも保護者の同伴が必要

利用料／無料

### 【市立図書館】

開館時間／10:00～20:00

休館日／月曜日、毎月最終木曜日、  
年末年始

# ひとこと

## 伝えたいこと

宮津市剣道連盟 会長 渡辺和美さん

宮津市剣道連盟の普段の活動は、府中・上宮津・栗田・由良の各地区での少年剣道教室の指導が中心です。毎週1～2回、小学校の体育館で稽古をしています。

課題に感じることは、小学生から中学生までせっかく育てた子どもたちが近隣の高校に剣道部がないことで剣道から遠ざかることです。

そんな中、かつての剣道教室の生徒が親となり自分の子どもを剣道教室に通わせてくれると、「あの子どもたち（もう立派な大人ですが）も剣道の良さを分かってくれていた」と指導者として何よりの喜びです。

剣道は小学生から成人・中年となってもその年齢に応じた稽古ができます。また、不器用でもコツコツ続けると、それなりのレベルまで達し結果として体も丈夫になります。

私も何年か空白がありました。今は「剣道を続けてよかった」と思っています。



### 3月定例会 会議日程

日	月	火	水	木	金	土
2/25	2/26	2/27	2/28	3/1	3/2	3/3
	本会議 (開会・提案説明)					
4	5	6	7	8	9	10
	本会議 (一般質問)		本会議 (質疑～委員会付託)	常任委員会・予算 決算委員会分科会	予算決算委員会分科会	
11	12	13	14	15	16	17
	予算決算委員会分科会		(予備日)		予算決算委員会 (補正予算)	
18	19	20	21	22	23	24
		本会議(補正予算等) (委員長報告～採決)			予算決算委員会 (当初予算)	
25	26	27	28	29	30	31
			本会議(当初予算等) (委員長報告～採決)			

※開議時刻10:00 (3/16、3/23、3/28は13:30～) ・この日程は予定であり、予告なく変更する場合があります。

### 編集後記

新しい図書館がミップル3階にオープンしました。

これからの図書館は本を読むだけでなく、だれにとっても快適で居心地の良い空間で会話・出会い・交流がある場であるべきだと言われています。その中で多くの人と人のつながりができ、新しいものを創り出したり地域課題を解決したりする場になることができるからです。人の集まる魅力を持つ新図書館はその可能性を大いに持っていると考えます。議会としても積極的に関わって参ります。

(北仲)



議会情報化委員会  
委員長 北仲 篤 副委員長 星野 和彦  
委員 福井 康喜 委員 松本 隆  
委員 城崎 雅文 委員 谷口 喜弘